

## 第5号議案

一般財団法人「市川森一脚本賞財団」

平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）事業計画

平成24年10月に設立した当財団の3年目の事業は、第2回「市川森一脚本賞」の授賞式・パーティーを成功裏に実施し、第3回の受賞者を決定することを通じ、今後の財団の事業を継続安定化させる。

また、日本の放送文化、ドラマ世界の活性化に資するため、脚本家の育成や、ドラマ作品の顕彰に関わる事業に積極的に参加する。

### 事業項目

- ①第2回「市川森一脚本賞」の授賞式・パーティーを実施（平成26年4月17日）する。そのために、社会的にも説得力があり、実力のあるプロデューサーを中心とする選考委員を構成し、的確な選考を行うことによって、この賞、および財団のさらなる世間的認知度向上を図り、継続的实施につなげる。
- ②市川森一脚本賞財団の財政基盤強化のため、団体・企業に向け強い働きかけを行い、財団と団体企業間にネットワークを構築するなど、基金獲得に最大限の努力を行う。
- ③設立会員と会員を会員に一本化したが、新たな会員募集を行う。また、会員に対して、更なる基金を呼び掛け、財団の財政基盤安定に努める。
- ④放送、ドラマ関係諸団体と連携し、放送文化関連の事業イベントに積極的に参加するとともに、財団独自事業の開発に着手する。
- ⑤ホームページを財団活動の周知や、会員間の情報伝達・交換の場として機能させるとともに、ドラマ番組、脚本、脚本家情報を充実させ、ドラマ文化の情報拠点とする。